

数学勉強会

フィボナッチ、ペンローズ、黄金比をめぐる幾何学の冒険



建築から音楽まで

講師 日詰 明男 氏

造形作家・龍谷大学理工学部客員教授

黄金比は最もシンプルな二次の無理数であり、最もシンプルなフラクタル生成機関と位置づけられます。それは単に「美しい形」を生むだけでなく、特筆すべき工学的機能があります。過去30年、科学、工学、芸術、哲学などの分野にわたる実践のなかで、偶然かつ必然的に生まれた作品のいくつかをお見せします。それぞれは一見ばらばらな作品群に見えるかもしれませんが、どれも一貫して「黄金比」の線で結ばれ、一種の星座を形成しているのです。

日時 2017年11月4日（土）13：30～15：30

会場 千駄ヶ谷キャンパス2階 会議室

定員 50名（申込順）同窓生・津田塾大学の学生

参加費 2,000円（学生1,000円）